

佐久間町浦川 Foot Path

～コミュニケーション散歩道～

Bコース(そば・歌舞伎コース)案内

平成26年度浜松まちづくり公社助成金事業



「マップ」作製にあたって

浜松市天竜区佐久間町浦川地区には、昔ながらの里山の風景が残されています。貴重なこの風景を広く市民に知ってもらい、楽しみ、里山の大切さを感じとって下さい。

フットパスの楽しみ方

浦川の里山風景の魅力は、中央構造線の内帯と外帯によって形成された地形による山林、生活道や古道、史跡など多様です。地図をたよりに歩き、探勝・発見して下さい。

フットパス散策の心得とお願い

- * 素晴らしい風景を維持・管理されている地元の方々への感謝の気持ちを忘れないようにしましょう。
- * 道から外れ田畑や屋敷などに入らないようにしましょう。
- * 農作物や動植物の採取はやめましょう。
- * 地元の方の生活の邪魔にならないよう気を付けましょう
- * この風景を文化的資産として守り育て地域の安定的な発展に結び付ける方法を考えましょう。

佐久間町浦川へのアクセス

- * JR利用の場合：浜松駅から豊橋駅経由で飯田線・浦川駅下車(約3時間)
- * 車利用の場合：三遠南信道利用で浜松駅から浦川駅まで約1時間40分、国道152号、473号線利用で約2時間

制作 世界遺産の会

〒432-8002

浜松市中区富塚町919-231

TEL 053-472-2480

E-mail roysuzu@nifty.com

©マップ作製にあたり次の方々にお世話になりました。
NPO法人 がんばらまいか佐久間、佐久間協働センター、地元の皆様、一般財団法人 浜松まちづくり公社

ガイドマップの使い方

- * 解説のガイド番号(①・・・)は、メインコースではその番号の周辺から次の番号までの状況を解説しています。
- * 各コースの発着地は★マークで示しています。
- * 公共交通機関はJR飯田線のみです。発着時刻など事前に確認するようお願いいたします。
- * 駐車場、トイレも限られています。

フットパスコース概要

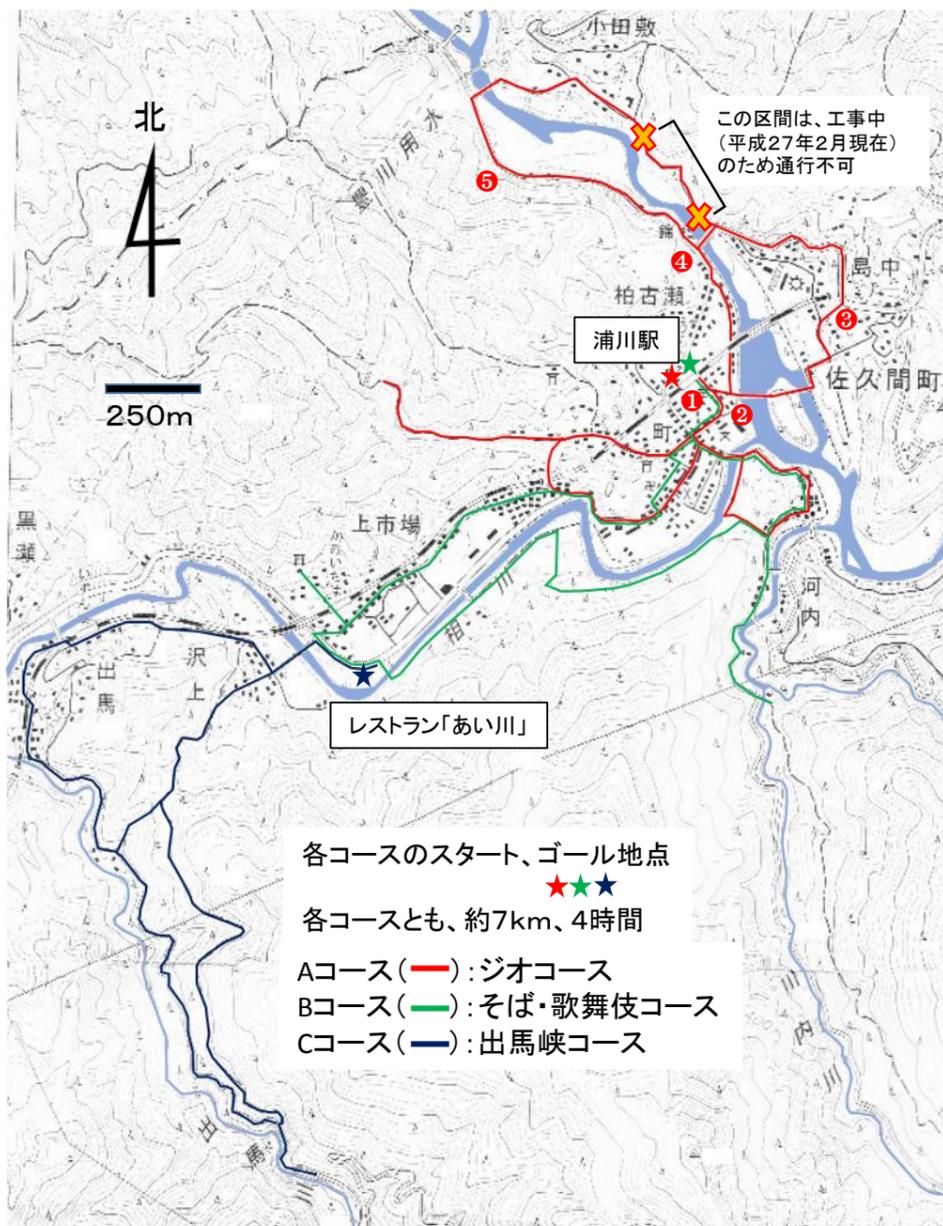
- Aコース: 浦川の中を通る中央構造線を学習できる地質観察に重点をおいたコースです。
- Bコース: 浦川の自然、歴史、文化を通して今の生活を味わえるコースです。
- Cコース: かつての生活道(山道)を歩き、出馬峡を訪ねるコースです。

佐久間町浦川の概要

遠州北部に位置し、山に囲まれた盆地状の土地で、水窪の青崩峠から続く中央構造線が町の中を通っています。

住居はほとんどが川沿いにあります。盆地であるだけに夏場は高温、夕立が多く、冬季は降雨・降雪時の山では上が白く麓は黒いセパレートな景色を見ることができます。

かつては街道の交差点として賑わいました。近年は浦川歌舞伎とそばの里として知られています。



佐久間町浦川フットパスコース全体図





① スタート・JR飯田線・浦川駅前。トイレ、駐車場があります。駅前のゲートをくぐり直進。正面に小学校。



② 右折して、浦川小学校入口にあるウォーキングコース標識を過ぎ県道を左折。



③ 緩やかな裏鹿橋への坂道。左上が小学校、右に顕彰碑。



④ 裏鹿橋を渡り左折。左手に相川と大干瀬川の合流点、中洲に浦川キャンプ場が見えます。道なりに進みます。



⑤ 河内集落に入ります。右手山側に「池之大明神」と御嶽山登山記念碑があります。



⑥ 河内橋手前を右折。川内(こうち)川左岸を上流に向かって進みます。川の石の色、形が大干瀬川と違います。



⑦ 道なりに川内(こうち)川上流へ向かう。市之瀬橋を渡った所に在る「啓沃道碑」、地八峠への道を開いた記念碑です。



⑧ 来た道に戻ります。河内区民会館裏手の河内区民会館裏手の道を進み、コンクリートの階段を山道に入ります。



⑨ 一登りで尾平峠(旧秋葉街道)。「尾上栄三郎」塚と浦川歌舞伎の紹介があります。峠を下り道標に従い清流荘方面に進みます。



⑩ 浦川の町を木の間越しに眺めながら相川に沿って植林の中を進みます。「田高育英林」の碑があります。



⑪ 杉林を抜けると山野草園が開けています。四季折々の山野草が楽しめます。



⑫ 山を下って「ソバ畑」の中の道を進み、相川に出たら左折。川沿いに進んで行くと左手に弓道場「瞑想館」があります。

Bコース案内図 (ソバ・歌舞伎コース)



レストラン「あい川」。土・日のみ営業。気軽に声をかけて下さい、とのこと。



⑬ 「瞑想館」を過ぎ、相川沿いに進みます。ほどなく杉林に入ります。



⑭ 相川に架かる赤い歩道橋を渡りレストラン「あい川」へ。



⑮ 「あい川」前の県道を進みます。飯田線の鉄橋手前を右折して旧道に入ります。



⑯ 上市場集落に入り、旧道左手に熊野神社参道。飯田線・上市場駅を越えて熊野神社へ。



⑰ 上市場集落を見渡すように熊野神社があります。直会殿の両脇には木造の随神が鎮座しています。



⑱ 旧道に戻って家並みの間の道を進み、県道に合流します。県道が大きくカーブする下方に相川の青い淵。泳ぐ魚の群れが見えます。



⑲ (元)浦川中学校を右に見て、左の細い坂道に入ります。



⑳ 五社神社石段を登ると拝殿があります。ここは裏鹿城跡(城主・日名地氏)。



㉑ 五社神社、円光寺前の道を行くと旧秋葉裏街道に出会います。共同井戸の手押しポンプ小屋があります。



㉒ 突き当りを左折して、坂を下り尻平沢沿いの道に出ます。右折、直進し浦川駅前に通じる道へ出ます。